

◆8月2日(水)～8月8日(火)

南三陸町「高茂商店」三陸の海藻・海産物と珍味販売会  
三陸産わかめと、三陸産の「ほや」など珍味各種を、高橋社長が元気にお届けします。

◆8月9日(水)～8月15日(火)

石巻市「本田水産」牡蠣惣菜と金華さば加工品販売会

◆8月5日(土)～8月16日(水)

仙台銘菓「萩の月」期間限定特別販売会  
1個売り、簡易箱タイプ、化粧箱タイプなども取り扱い予定です。

◆8月16日(水)～8月22日(火)

女川町「いかや」地場産素材を使った手作り海産物販売会  
女川港で水揚げされた新鮮な素材を使用した手作りの海産物を販売します。

◆8月23日(水)～8月29日(火) その1

美里町「大地フーズ」いわしだんご・ハンバーグ試食販売会  
老若男女に人気！いわしハンバーグは加熱済みなのでレンジ調理でもOK！ぜひご試食もお試ください！

◆8月23日(水)～8月29日(火) その2

気仙沼市「鼎が浦商店」手作り珍味惣菜販売会  
牡蠣やタコなどの地場の素材を使用した珍味を量り売りで販売！

★最新情報も定期的に受け取れるメールマガジンの登録を受付中！

<http://cocomiyagi.jp/>

宮城ふるさとプラザの運営主体(公社)宮城県物産振興協会のホームページでは、宮城県産品のインターネット販売を行っております。商品も随時更新しております！ぜひご覧ください。

<http://www.miyagibussan.or.jp/>

## 鳴子温泉の旅 その3 温泉好きがお送りする旅のすゝめ

【鳴子温泉旅 三日月】  
朝窓を開ける。昨日の大雨が嘘のような快晴。気温も高い。よし！美味しい朝ごはんをたらふく食べ（なぜか宿の朝食はよく食べられる）、出発。しかし約2時間電車なし、周りに店は一軒しかない。いや慌てることなけれ、僕は何のために来ているのだ、そうだ温泉だ！温泉宿ならいくらでもある。駅近くの【勘七湯】さんで立ち寄り湯。  
大小2つの湯船があり、別源泉を見た目と成分表は変わりが無いが、大↓熱めでサリリ、小↓少し温度低く、トロミと硫黄臭有り。温泉は面白い。  
湯上りに駅前の「なるみストア」で時間潰し。〈栗まん〉で有名なお店。出来立て栗まん食べたかったが、量が多い上に当日限りの賞味期限。残念。今日は、初日の鳴子峡ハイクの疲れが壮年期特有の一日置いて出てくるやつつめめ両足筋肉痛。そのためゆっくりプランに変更。



東多賀の湯 (大崎市)

電車で行ける道の駅【あ・ら・伊達道の駅】へ。  
道の駅満足度ナンバー1の所。池月駅徒歩3分で到着。平日なのにかんりの賑わい。地場野菜や宮城のお土産、なぜかROYCEコーナー、レストラン、テイクアウトのキッチンカー、総菜や生肉なども。ここで食材調達して鳴子温泉で湯治するのもあり。楽しませてもらいました。  
そしてついに旅のハイライト、最強温泉【東多賀の湯】へ。  
温泉関連SNSでその存在を知った、温泉を、鳴子を語る上で外せない宿。

昨年リニューアルしたと聞いていたが、案内された部屋はベッド&トイレ付の清潔感溢れる部屋。予約時は自炊もできる湯治部屋を予約したのだが……ついに僕もVIP待遇まで上り詰めたか！と思っただけ今日は満室との事なので一人泊は必然的にこの部屋だったのであろう。てっきりつげ義春の世界を想像していたのでかなり嬉しい。  
何ともあれ温泉へ。加水一切なしの完全掛け流し。熱いもぬるいも地中の状況次第。そして：見たこともない程の美しいミルクイホワイトの湯。さらに満室という事で諦めていたのに、なぜかほぼ独泉。生きていくとたまに良いところがある、それを実感。夕食も美味しかったし、大満足。「今度いつ来るか」と計画を練りながら良い夢を見ようと思えます。  
(続く)